

3 中学校におけるテストバッテリーの結果

中学校第1学年

【国語】

○優れているところ

スピーチに関する問題、目上の人への言葉づかい、指示語内容把握、課題の選材、単語・文節の理解などの問題は、高い達成状況にあります。

△課題が見られるところ

スピーチの話題の吟味、叙述に即した読み取り、情景や心情の読み取りなどの問題は、課題が見られます。

【数学】

○優れているところ

分配法則、等式の性質、一次方程式を解くこと、点対称な図形、垂直二等分線の作図、座標に該当する点などの問題は、高い達成状況にあります。

△課題が見られるところ

正負の数・指数・加法、文字式・代入と式の値、一次式の減法、条件に合う立体を選ぶ、円すいの底面の円周や側面積や体積などの問題は、課題が見られます。



中学校第2学年

【国語】

○優れているところ

聞き取りに関する問題、インタビューに関する問題、文脈に合う語、叙述に即した読み取り、活用形に関する問題などは、高い達成状況にあります。

△課題が見られるところ

語句の内容の読み取り、内容の要約、漢字の書き取りは、課題が見られます。

【数学】

○優れているところ

文字式の理解、同位角や錯角や対頂角などの用語の理解、三角形の合同などの問題は、高い達成状況にあります。

△課題が見られるところ

単項式の乗法・除法、連立方程式を解くこと、一次関数のグラフと式などの問題は、課題が見られます。



4 中学校における学習のポイント

【国語】



① 「話すこと・聞くこと」

学級などで身近な話題についてスピーチしたり、身近な出来事や調べた事柄について、まわりの人にわかりやすく説明できるように練習していくと良いでしょう。また、他の人の話を聞くときは、ポイントを押さえてメモを取ることも大切なことです。

② 「書くこと」

書く材料や内容を吟味するとともに、自分の意見などが効果的に相手に伝わるように、表現しようとする内容に最もふさわしいと考えられる語句や表現を用い、書くことが大切です。

③ 「読むこと」

接続詞や文末表現に注意しながら叙述に即して文章の展開をおさえ、内容を正確に読み取れるようにすることが大切です。また、文中に使われている慣用句や細かい感情表現にも関心を向けながら、書き手の意図を深く読み取れるようにすることも大切です。

説明的文章においては、キーワードや接続詞、文末表現などに注意しながら論理の展開をおさえ、筆者の意図していることを正確に読み取ることが大切です。

文学的文章においては、細かい表現に注意して、登場人物の心情や場面の様子などを想像しながら主題に迫れるよう読み進めていくことが大切です。

④ 「言語事項」

家庭学習において、基礎的・基本的な事項は繰り返し練習し、身に付けていくことが大切です。

【数学】



① 「数と計算」

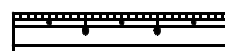
文字を使った式については、文字に対する抵抗をなくし、文字式のよさを理解することが大切です。また、一次方程式については、特に、方程式とその解の意味についてしっかり理解することが大切です。

具体的な事象の中に数量の関係を見だし、それを文字を用いて式に表したり、式の意味を読み取り、文字を用いた式の四則計算ができるようにしていくことが大切です。

② 「図形」

基本的な図形を対称性の観点からとらえ、平面図形についての理解を深めることが大切です。すい体は中学校で初めて習う立体なので、その表面積と体積についてしっかり学習することが大切です。

③ 「関数」



比例、反比例の学習は、実生活において数量を関係的に探究する基礎となるので、具体的な事象において変域を意識しながら理解していきましょう。

一次関数の学習は、値の変化の割合について、しっかり理解していくことが大切です。